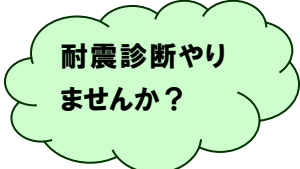


耐震促進運動月間の成果報告

～耐震対策の必要性をアピール～

建築住宅課

県、市町村及び建築関係団体では、毎年10月を『耐震促進運動月間』と定め、住宅・建築物の耐震化の促進に向けた取組を行っています。
今年度の取組の成果は、次のとおりです。



戸別訪問形式により木造住宅の耐震対策をPR!

県・市町村・(社)岩手県建築士会が共同で、実際に住宅を戸別に訪問し、耐震診断・耐震改修の実施を呼びかけました。

- ・戸別訪問を実施した市町村：16市町村
- ・戸別訪問戸数：1,097戸

この結果、**51戸の耐震診断の申込**がありました。



町内会等に耐震対策の必要性を説明!

木造住宅の耐震対策の必要性や各種補助制度を広く紹介するために、町内会等の会合の場をお借りして市町村職員が説明を行いました。

- ・開催市町村：8市町村
- ・開催 地区：12地区

小中高校生を対象として出前講座を開催!

次代を担う子供たちへの防災意識の継承を目的として、地震に強い住宅にするにはどうしたらいいか、簡易耐震診断や模型を用いた実習を行いました。

- ・実施学校：7校(小学校3校・中学校3校・高校1校)

